

日本マイコトキシン学会第72回学術講演会プログラム

日時：2013年1月11日(金) 9:30~17:25

会場：東京家政大学 三木ホール

プログラム

09:30-9:35 開会挨拶 滝埜昌彦 (アジレント・テクノロジー(株))

09:35-10:20 一般講演

座長： 田端節子 (東京都健康安全研究センター)

0-1 分子生物学的手法を用いたトリコテセン産生制御物質の作用機構の解析
○市川雛代¹、前田一行¹、中嶋祐一¹、斉藤臣雄²、長田裕之²、小林哲夫¹、
木村真¹

¹名古屋大学大学院生命農学研究科、²理化学研究所基幹研究所

0-2 かび毒一斉分析法による飼料中のゼアラレノンおよびその関連化合物定量法の
コンパクトラボ

○青山幸二、齋藤晴文、倉光良造
農林水産消費安全技術センター

0-3 総アフラトキシン規制移行に伴う違反事例の検証

○大西貴弘、吉成知也、古沢博子、小西良子
国立医薬品食品衛生研究所

10:20-11:05 一般講演

座長： 作田庄平 (東京大学大学院・農学生命科学研究科・応用生命科学専攻)

0-4 Prospects for enzymatic detoxification of mycotoxins in animal feeds

○Gerd Schatzmayr¹, Heidi Schwartz², Doris Hartinger¹, Markus Aleschko¹ and
Dieter Moll¹

¹BIOMIN Research Center, ²Christian Doppler Laboratory for Mycotoxin Metabolism
and Center for Analytical Chemistry, Department of Agrobiotechnology (IFA-Tulln),
University of Natural Resources and Life Sciences

0-5 *Aspergillus niger* のフモニシン産生とクラスター遺伝子の関与

○清水公德¹、中川博之²、橋本ルイコ³、陰地義樹⁴、浅野勝佳⁴、川本進¹、
高橋治男⁵、横山耕治¹

¹千葉大学真菌医学研究センター、²(独)農研機構食品総合研究所、

³千葉県衛生研究所、⁴奈良県保健環境研究センター、⁵国立医薬品食品衛生研究所



O-6 *Fusarium fujikuroi*に見られるフモニシン非産生株のフモニシン産生遺伝子
クラスター領域の構造

山口竜央¹ スコット暁子² 景山幸二³ 百町満朗¹ ○須賀晴久²

¹岐阜大学応用生物科学部、²岐阜大学生命科学総合研究支援センター、³岐阜大学
流域圏科学研究センター

11:05－11:15 休憩

11:15－12:00 一般講演

座長： 久米田裕子 (大阪府公衆衛生研究所)

O-7 輸入はとむぎのアフラトキシン汚染とその原因菌について

○西岡聖子¹、小瀬彩華¹、小田野正義¹、大冢祐二¹、富田常義¹、岡野清志¹、
伊藤嘉典¹、中村信也^{1,2}、一戸正勝^{1,2}

¹(財)マイコトキシン検査協会、²東京家政大学

O-8 りんご品種と *P. expansum* によるパツリン産生

○白澤隆史¹、植田基寛¹、竹内正彦²、天野佐満人¹、後藤哲久¹

¹信州大学農学部、²社団法人長野県農村工業研究所

O-9 日本国内にて分離された *Aspergillus section Circumdati* のオクラトキシン類
産生性

○橋本 一浩¹、川上 裕司¹、渡辺 麻衣子²、横山 耕治³、浅野 勝佳⁴、
陰地 義樹⁴、鎌田 洋一²、高橋 治男²

¹(株)エフシージー総合研究所、²国立医薬品食品衛生研究所、³千葉大学真菌医学
研究センター、⁴奈良県保健環境研究センター

12:00－12:10 休憩

12:10－13:00 ワークショップ 「機器分析を用いた最新迅速測定法」

座長： 滝埜昌彦 (アジレント・テクノロジー(株))

W-1 蛍光指紋によるかび毒の簡易迅速計測法の開発

杉山純一

(独)農業・食品産業総合研究機構

W-2 質量分析法を用いた臨床微生物同定と感染症迅速診断への応用

○東山智宣¹、中西豊文²、田窪孝行^{1,2}

¹大阪医科大学附属病院中央検査部、²大阪医科大学臨床検査医学教室



13:00-14:00 昼食

14:00-14:30 総会

14:30-15:20 受賞講演

座長：宮崎茂 ((独) 農業・食品産業技術総合研究機構)

A-1 遺伝子塩基配列を用いた *Fusarium* 属菌の同定と分子系統学的位置付けに関する研究

渡辺麻衣子 国立医薬品食品衛生研究所

A-2 主要フザリウム毒素の分析法開発と加工調理での動態に関する研究

久城真代 ((独) 農業・食品産業技術総合研究機構)

15:20-15:50 ポスターセッション

P-1 QuEChERS 法によるマイコトキシン分析の前処理法の検討

山下和之

アジレント・テクノロジー(株)

P-2 コシヨウ類の総アフラトキシン試験法の検討

○高岡亜祐美、中井由佳理、坂井美和

ヤスマ(株)開発本部 静岡分析センター

P-3 アフラトキシン生産制御タンパク質 AflR、LaeA、PacC の組換え体タンパク質の調製

○高城景子、Diyani Febri Prabowo、長澤寛道、作田庄平

東京大学大学院・農学生命科学研究科・応用生命科学専攻

P-4 Aflatoxin production inhibitory activities of natural respiration inhibitors

○Diyani Febri Prabowa¹、高城景子¹、Usuma Jermnak¹、塩見和朗²、森 美穂子²、大村 智²、長澤寛道¹、作田庄平¹

¹ 東京大学大学院・農学生命科学研究科・応用生命科学専攻、² 北里大学

P-5 アフラトキシン生産阻害物質生産細菌によるアフラトキシン汚染防除

Usuma Jermnak^{1,3}、Amara Chinaphuti²、Amnart Poapolathep³、河合 亮¹、長澤寛道¹、○作田庄平¹

¹ 東京大学大学院・農学生命科学研究科・応用生命科学専攻、² タイ農業省、

³ カセサート大学



15:50-17:30 シンポジウム

「*Aspergillus niger* および黒麹菌の系統解析とマイコトキシン産生」

座長：高橋治男（国立医薬品食品衛生研究所）

小西良子（国立医薬品食品衛生研究所）

S-1 *Aspergillus niger* と黒麹菌の遺伝子解析とマイコトキシン産生

橋本ルイコ

千葉県衛生研究所

S-2 黒麹菌の系統解析と OTA 非生産性

山田 修

酒類総合研究所

S-3 黒麹菌のフモニシン非生産性

高橋 徹

酒類総合研究所

S-4 食品のフモニシン汚染の新たな展開

田端節子

東京都健康安全研究センター

17:30-17:35 閉会挨拶 宮崎茂（(独)農業・食品産業技術総合研究機構）

17:35-17:40 次回学術講演会世話人挨拶 久米田裕子（大阪府公衆衛生研究所）

閉会

17:50-19:50 懇親会 東京家政大学 カフェテリア

